

給食センター「ハッピークック」(島根県安来市)



安来市は食育の推進にあたり、給食室の老朽化及び給食未実施校の解消のため、新たに給食センター(愛称:ハッピークック)を建設し、平成28年4月から配食を開始しました。

「ハッピークック」では安心・安全な学校給食の提供のために、食物アレルギーに対応できる専用調理スペースを整備しています。食育の推進拠点として使用されているほか、災害時の緊急食糧基地として位置づけられるなど、安来市の食に関して多種多様な役割を担っています。

ハッピークックの整備にあたっては、財政融資資金(過疎対策事業債)が活用されています。